

瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター
琵琶湖水質担当
平成2年6月25日 第13報

植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(黄鞭) <i>Mallomonas</i> sp.	40		
(珪) <i>Melosira granulata</i>	200		
(珪) <i>Melosira italica</i>	220	○	
(珪) <i>Cyclotella</i> sp.	60		
(珪) <i>Stephanodiscus carconensis</i> var. <i>pusilla</i>	20		
(珪) <i>Synedra acus</i>	20		
(珪) <i>Nitzschia</i> sp.	60		
(褐) <i>Cryptomonas</i> sp.	60		
(褐) <i>Rhodomonas</i> sp.	200		
(緑) <i>Micractinium pusillum</i>	640	◎	
(緑) <i>Ankistrodesmus falcatus</i> var. <i>mirabile</i>	20		
(緑) <i>Mougeotia</i> sp.	80		◎
(緑) <i>Closterium aciculare</i> var. <i>subpronum</i>	20		
(緑) <i>Staurastrum dorsidentiferum</i> var. <i>ornatum</i>	20		○
(藍) 藍藻綱	0	0.0	0.0
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	40	2.4	1.0
(珪) 珪藻綱	580	34.9	16.2
(渦) 渦鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(褐) 褐色鞭毛藻綱	260	15.7	3.5
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	780	47.0	79.3
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総 細胞 数	1660	総体積	3.85E+06
種 類 数	14	(μm^3)	

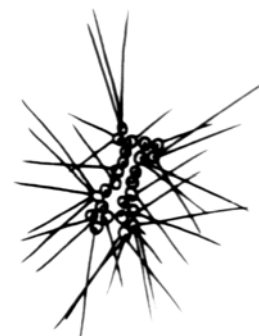
- 注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)
ただし*印の種は群体数(群体/ml)
注2) 優占種は◎が第1優占種、○が第2優占種
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)
注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から
試験的に推定した概算値である。

植物プランクトン優占種

第 1 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
緑藻綱	<i>Micractinium pusillum</i>	640

第 2 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
珪藻綱	<i>Melosira italica</i>	220

植物プランクトン第1優占種



Micractinium pusillum
(ミクラクチニウム)
緑藻綱

細胞は球形または幅広い楕円形で、杯状の葉緑体と1ヶのピレノイドを有す。各細胞は数本の細長い突起を持ち、群体をなす。

植物プランクトン第2優占種



Melosira italica
(メロシラ イタリカ)
珪藻綱

円筒形の細胞が連鎖群体を形成する。両端に長い剛毛を有しない。被殻はそれほど厚くない。